# 南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）からの転載です。全て南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見としてお読み頂ければ幸いです。**不定期発行**です。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、印刷・配布：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会　山古志村のマリ　配布避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内、長野県飯田市内、福島県福島市内ほか

新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

## 子供の頃遊んだ場所・・・暗い話なんで興味ない方はスルーして下さい。

えび父さんの日記 2011/04/15 22:34

http://ebi.tou3.com/Entry/42/

今で一昨日になるのですが
原発作業員として、屋内退避区域に住んでいるものとして NHK の取材を受けました。
取材の内容はおいといて、その時に思い出の土地とかありませんか？と言う話になったので小学生の頃、良く遊びに行っていた海を見に行きたいと提案し、実際に現地に行ってきました。
その場所は、南相馬市にある渋佐という地域なのですが、ちょうど川の河口に遊泳禁止の砂浜があり夏休みにもなると、自転車で1時間30分以上かけて友達と釣りに行ったりしていた思い出の場所です。
古い映画になりますが、千葉真一さんが主演している「戦国自衛隊」と言う映画のロケ地にも使われた場所で、映画のオープニングから映っていたりします。
興味のある方はご覧になってみて下さい。
本題に戻りますが、砂浜まで行く為の川沿いの土手が大きく崩れており直接入って行けなかったので土手の下から海の方へ歩いて行ったんですが、周りに広がっていた光景は瓦礫や家屋の柱らしき物防風林として海岸際に植えてあったはずの松の木、子供の自転車や炊飯ジャー等の生活必需品・・・
震災の前までは田んぼが広がっていたはずなのに、あるはずの無い物がたくさん・・・
買い物や何かで出かける度に他でも見ていた光景のはずなのに、何度見ても、悲しくて、切なくて・・・
片付けに来てる人も見かけることなく、きっと津波が来た時のまま何も変わっていない光景・・・
正直、本当に復興できるんだろうか？いったい何年掛かるんだろう？
この辺に住んでた人達は無事なのかな？と頭の中を駆け巡りなんとも言えない絶望感というか、ただただ人間の無力さを感じながら海へ向かって歩きました。
5分ほど歩いたところで、土手の上に上がれそうな所があったので、そこから土手に上がったら「あれ？砂浜が無くなってる！」と思わず叫んでいました。
小学生の頃、友達と遊泳禁止にもかかわらず海で遊んでいた砂浜が形を変えていたんです。
映画「戦国自衛隊」で使われた砂浜が消えていました。
自分の子供たちも連れて来て、「昔ここでお父さんは遊んで居たんだよ」「夏になったら遊びに来ような」って言ってた砂浜が津波の影響で無くなっていた。
さすがに、ショックでしばらく何も考えられませんでしたが、なんか無性に悔しくなってきて絶対にこのままじゃ終わらせない、自分の力じゃ何も出来ないかもしれないけど
絶対に負けてらんね、気持ちだけは負けてらんね、何年掛かっても、何十年掛かっても元に戻すんだ、その為にも原発何とかしなければいけない、一日も早く収束させなければ希望は見えない
今の避難してる人や、地元に残って頑張っている人に一番必要なのは「希望」だと思う
各々が抱いている希望のために、今出来る事を1つづつやって行くしかない
南相馬市には避難していた人達も続々と戻って来てるし、町に活気も戻りつつあるし
戻ってきた人達が安心して暮らせるように、原発での作業を行う事が自分に出来る事なんですよね
まだまだ葛藤の日々が続きそうです。。。

話し変わって、今の自分の心を支えてくれているえびの話も少しだけ
今のところ、最大で7匹の稚えびを確認しました^^
いつ覗いても3～5匹位見つけられるので、勝手な妄想ですが10匹以上は居るのかなと思ってます^^;
最初に見つけてから数日しか経ってないですが、すでに一回り大きくなったように感じます。
大人の大きいえびに蹴散らされながらも、元気にツマツマしてる光景を見るとほんと和みますね^^

子供達に、早く見せてやりたいなと思うえび父でした。

あ、皆さんに教えて欲しい事があるんですが、えびの白が薄くなるって何が原因なんでしょうか？
数匹なんですが、最初の頃に比べて白い部分だけが薄くなってる子が居るんです。
元気はあるし、脱皮するのかな？と思って様子見てるんですが、一向にそんな気配ないんです。
出来ましたら、どなたか教えて頂ければありがたいです。

##########################################################

**ボランティア 2 日目**

**東北の関西人　被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。2011-04-14**

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10861418883.html

今日も鹿島区役所で思い出整理

前より物が多くなっていましたが
前よりシスティマティックになっていました

1 枚しかない写真は貼り出してあり
アルバムは棚に整理されヒントになりそうな付箋が

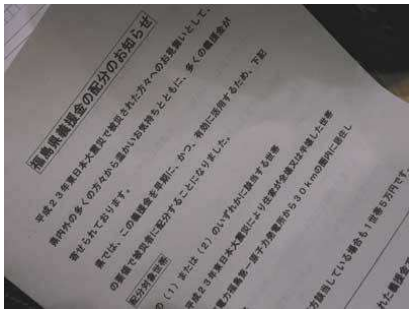
でもどんどん増えていく物を整理するのは大変でみんな気温が高くなる中、黙々と作業していました
写真は赤ちゃんが産まれたときのや結婚式、入学式、卒業式、旅行などどれも個人にとってはかけがえのないものでした
それがわかるから、みんな真剣に泥を拭っていたのでしょうね
ボランティアの人数はどんどん増えているようで
前に参加したのが日曜日だったにもかかわらず
今日の方が断然多かったです
「がんばろう日本」って感じなのかな
ありがたいですね

**説明会**　2011-04-15

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10862561498.html#main

今日、南相馬市の4、5カ所で一斉に義援金の説明会がありました

ここで 500 人以上は来ていたでしょうか



今回は福島県に入った義援金の第一回の配分ということで
条件に合った世帯に5万円ずつの配布ということでした

説明は市役所の職員から振込になる、全員に配布するには 1 ヶ月くらいはかかる
そんな感じの説明でした
あっけなく5分くらいで終わり

みんなからの質問もなし
ああ、こんなものか…と乾いた空気でした
久しぶりにたくさんの人を見ましたが
やっぱり疲れている感じがします
早く笑い声が聞きたい…そう思います

**東日本大震災(Vol.05　福島県南相馬市原町区　小浜周辺)　　第一子と猫、時々　結婚＆コラム**

**大地震に臆する事無く、3 月 17 日無事に第二子が産まれました(≧ε≦)2011/4/15(金)午後 2:07**

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/b298d0997e0a6d495ff5b476ed0e3602

少々遅い掲載だが写真整理も着々を進んでいるので。。。

やっと昨日から双葉郡浪江町請戸地区の福島県警300人による行方不明者捜索が開始された。

昨日は10人ほどの遺体を発見したとのニュース。無事に身内の方々のところへ戻れるように祈る一心である。

しかし、“福島県警300人”というのが私にはひっかかる。

余計な詮索や自分勝手な思い込みの判断でこの公とも言えるブログで文章にするのは些か抵抗があるので。。。

一日でも早く待っている人の元へ戻れるよう、瓦礫の撤去も同時に進んでくれれば・・・・・と思うばかり。

もちろん、瓦礫を避ける為のオペにも家族がいるし、建設機械等を運搬する人達にも家族はいる。

しかし県警300人の人海戦術だけでは苦しいのが現状だと思う。

先月の3／27に撮影した南相馬市原町区小浜周辺地域の写真。

これは“太田川”の河口付近の写真。

地元の方は見ればわかる・・・・かな？

去年～今年の初めにかけて、双葉郡地方に仕事に通っていた時にいつも目にする光景。

撮影方向正面が西。背中側が海になる。

(撮影方向は南)

これも同じ小浜地区。流れている川は太田川。

見て分かるとおり、橋が津波に流されて無い。

まるで、『橋脚を作っている工事中の写真』の様にそっくりそのまま流されている。

上でも書いたが仕事で週に2回は必ず通っていた場所。このまま真っすぐ行くと小高地区にある白鳥飛来地の池や、昨日から捜索が始まった並榎町請戸地区、さらに進むと“福島第一原発”がある。

原発までの距離で言うと17，8kmくらい離れているだろうか。。。。

撮影した当時、どうしても“かわいそう”という思いからか、撮影する事を私は躊躇した。

間違いなく飼い主がいる犬である。でも飼い主は避難している。

しかし、私と共に同行した母親が、『我が子同様に可愛がっていた犬猫を家に残して行かなければならなかった人達は断腸の思いだったと思う。けれど元こんな状況下でもまだ元気で生きてる事を伝えられれば(私の記事で)飼い主は嬉しいのでは?私だったら嬉しいとおもう。』と言われたので、撮影・投稿した。

(※ かくいう私の母親も猫を飼っていたが、原町から私の家に自主避難する条件として『猫も OK ならば行く』というのが条件だった。もちろん私は快く受け入れました)

最近、TVのニュースでも避難地域に苦渋の選択で置いていってしまったペットの保護に対する動きを放送している。

私が震災後初めて原町に言った3／14には国道6号線にラブラドールから雑種犬やら10頭近くの犬に遭遇した。上の犬もそうだったが、どこまでも私の車を追いかけて来た。

切ない思いでいっぱいだった・・・・・・・・。

##########################################

**南相馬市から4月15日　サイヤ社長のブログ**

**福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-04-15 18:36:40**

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/870bc8c7550edf5cdc3179686153e1f5

今日は、市からの義援金配分の説明会があると、広報車が回っています。1世帯5万円だそうです。赤十字からは35万円、東京電力からは、100万円、(単身者は75万)、確かに今困っている人にとっては、助かることと思いますが、これからの不安を感じるとなんとも言えない複雑な気持ちになります。

当店の従業員の弟さんが今、第一原発で働いています。今日、明日と休日で、新潟に避難している家族に会いに行くといっていました。
会社から召集がかかり、本当は行きたくはないのだけれど、原発沈静化の作業の為に、家族と離れ、命をかけて戦っています。
今、日本を守るために、大きな危険があるとわかっていて、戦っている人たちがいることを、私たちは、決して忘れてはいけないと思います。
地震が来るたびに、原発は大丈夫かだけではなく、そこで、戦っている人たちは大丈夫かとも思ってください。
彼らの戦いが勝利しなければ、日本に復興などという、明日はありません。

いよいよ、隣りの区のかしま区で小、中学校が始まるようです。原町区からも児童、生徒が通学バスで通うそうです。中学校は700人になるそうです。校長先生5人体制だそうです。教科書はあるそうですが、テキストは各先生の手作りだそうです。頑張れ先生、今こそ教育の原点に戻って児童、生徒たちの将来に繋がる指導、教育を実践していただきたいと思います。いつの日か子供たちが大人になった時に、大変だったけど、今あの時の体験が役に立っていると言えるような学校生活が送られると良いと思います。

最近、お茶っぱがあるかと聞かれます。若干あったのですが、無くなりました。仕入れ先の伊藤園からは連絡ありません。伊藤園の自動販売機をも空になったままなのに、明日にでも連絡したいと思いますが。いまだ連絡がないところでは、あまり期待できないかな。
お茶っぱ　SOS、納入先求める！0244－23－3833　FAX0244－22－1846　サイヤまで
　佐川急便　相馬店止まりで来ます。代金は振り込み出来ます。

そういえば、南相馬市内の金融機関、地元のあぶくま信用金庫、相双信用組合は営業しています。当店のメインバンク、常陽銀行は郡山市に行ってしまいました。大手はみんな営業していません。電気、ガス、水道、ガソリン、病院、食品、日用品、飲食店、衣料品、自動車修理、整体マッサージ、なんでも揃ってきました、金融も大事なのにな。郡山より放射能の値低いのになぜ、郡山は大丈夫ですか？

##########################################

**【南相馬市役所情報】**（掲載許可済）
**最終更新日：平成 23 年 4 月 15 日**

**■東日本大震災り災世帯等に対する住宅の一時提供について**

　東日本大震災の影響により、住宅の倒壊等により自宅に居住できなくなった世帯等に、南相馬市内の応急仮設住宅、市営住宅、および定住促進住宅を、市が一時提供します。

**1　住宅を一時提供する対象世帯**

　東日本大震災の影響により、自宅が倒壊、全焼、流出してしまった世帯、および福島第1原子力発電所から20km以内の避難指示区域に居住地がある世帯で、自力での住家の確保が困難な世帯等となります。

**2　提供期間について**

原則として、入居日から、平成24年3月31日までの期間とします。なお、諸事情により期間内に退去できない場合、1年間の延長が可能です。

**3　提供する住宅の種類**

南相馬市内で、福島第1原子力発電所から30km圏外に建設する応急仮設住宅、同じく30km圏外にあり、空き室となっている市営住宅等とします。

**【長いので以下要約(編集者)】4　入居世帯の優先順位等について、5応急仮設住宅の管理について、6　申込みの手続き(ホームページから申込書が印刷できます)、7　申込受付窓口等について、8　その他の留意事項　の項目があります。★詳しくは南相馬市ホームページ(解る人に聞いてください)か窓口へ**

http://www.city.minamisoma.lg.jp/shinsai2/kasetujutaku.jsp

**総合窓口：南相馬市役所　建築住宅課**
**電話：0244-24-5253　FAX：0244-24-6151**